

創立146周年

学校だより



は
南 風 の 子

中種子町立
南界小学校
令和元年8月21日(水)

どんな夏休みを過ごしていますか。

校長 吉留 巧

早いもので夏休みもあと10日余りです。8月1日の出校日に子どもたちに聞いた時には、休み前に立てた計画に沿ってきちんと生活できていると答えていましたが、その後はどうでしょうか。

これまでの夏休みを振り返りますと、7月25日と26日には、国指定文化財の古市家を会場に、日高林先生に御指導いただき古市家塾習字教室を開催しました。11名の子どもが熱心に取り組んでいました。7月28日は「親子球技大会」、炎天下でしたが、親子や教師と楽しくドッジボールで時間をすごしました。よいらーいき祭りでは、元気よく神輿をかつぎました。また、8月18日の校区ゲートボール大会では炎天下の下、たくさんの方が競技を楽しんでおられました。今年は、「ばるこなんかい」の方々よりカレーの提供があり、6名の子供たちもカレー作りや給仕の手伝いをしてふれあいを深めることができました。

本校では今のところ大きな事故等は聞いておりませんが、全国では子どもたちの水の事故や交通事故が度々報道されています。事故防止のために、今年も水難事故防止の巡回指導をはじめ、家庭や地域のご協力をいただいています。感謝申し上げます。

さて、あと10日ほどで2学期が始まります。学校生活に向けての生活のリズムに戻していきましょう。「早寝・早起き・朝ごはん」はできているでしょうか。夏休みの課題がまだの方は早めに終わらせましょう。9月2日に元気よく登校してください。

【前オバマ米大統領のメッセージ】

2016年5月、前オバマ米大統領は広島市平和記念公園を訪れ、次のメッセージを残しました。「71年前の快晴の朝、空から死が降ってきて、世界は変わってしまった。閃光と火の塊が街を破壊し、人類が自らを滅ぼす手段を手にしたことを見せつけた」から始まり「世界はここで一変した。しかし、今日この街の子どもたちは、平和な日々を歩むだろう。それはなんと貴重なことか。それは守るに値することで、全ての子どもたちへ広げていく価値がある。それは我々が選択できる未来だ。広島と長崎は、核戦争の夜明けとしてではなく、我々の道義的な目覚めの始まりとして知らなければならない。」と結びました。日常の平和は、与えられるものでなく私たちが築いていくものであるということを改めて教えてくれます。

南界小は、本年度「自分の思いを伝え合い、よりよい人間関係を築く児童の育成」を研修テーマに教育活動を進めています。2学期は様々な学校行事や地域行事があります。それらを通して人と人のつながりを学び、自分の思いを積極的に伝えることの出来る子どもに育ててほしいと思います。

【PTA・地域の皆様へ：愛校作業へのご協力をお願いします】

今年の「校区・小学校合同運動会」は9月22日に開催します。本年度も昨年以上の盛り上がる運動会にしたいと思います。

さて、運動会に向けて運動場などを整備する愛校作業を8月25日(日)朝8時から実施します。校区の運動会でもありますので、地域の皆様の愛校作業への御協力をいただくとありがたいと思います。なお、参加できる方は学校まで(27-9009)連絡をいただくと助かります。